

## 2学期終業式（12月22日）

本日、2学期の終業式を迎えました。

校長式辞は、この2学期、各クラスの集団としての成長を評価する内容でした。一部を紹介します。

「皆さんは、2学期の始業式でお願いした、集団としての成長をしっかりと達成してくれました。体育祭や合唱コンクールでの様子を見ると、そのことがハッキリと分かります。

さて、ある学校の音楽室前に次のような言葉が貼られていました。良い言葉だな、と思ったので、皆さんに紹介します。『合唱の練習をしていくうちに、ただの仲間が本当の仲間になった。そして、この仲間の一員であることを誇りに思ったとき、この仲間は一生の宝になった。自分の声が仲間の声と溶け合ったとき、自分はこの仲間の一員だと実感した』ここに書かれている思いは、合唱に限らず、集団の成長を実感するものであると思います。合唱を『仲間として取り組むこと』と置き換えてみてもいいでしょう。

皆さんは、体育祭や合唱コンクール等をとおして、真の仲間巡りに出会えたと言えます。

冬休みが終わると、最後の学期の3学期がスタートします。奇跡的に出会った仲間とどのように過ごすか、この冬休みの間に考えて下さい。



【講話を熱心に聞く生徒】



【校歌の講評をする生徒会長】



【それぞれの頑張りが認められた表彰】